平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		台東区民会館大規模改修				所管	区民部	
							区民課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成 2 3 年度	
		[小 柱]					[終了予定] 平成 2 6 年度	
		[施 策]						
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕					
	事業対象	台東区民会館及び東京都立産業貿易センター台東館(併設)						
	事業目的	台東区民会館及び東京都立産業貿易センター台東館は、昭和44年に建設以来44年経過し、主要設備の受変電設備や空調設備など老朽化が著しいため、大規模改修工事を行う。						
	事業内容	<p>建物全体にかかる基幹設備となる受変電・空調等の改修工事(設計・工事の契約は都が実施。都区管理協定により負担金支払)実施。あわせて、利便性を高めるため会議室1室増、一部定員増の変更により、会議室面積73.10㎡増、定員34名増する。</p> <p>平成23・24年度…実施設計作成、 平成25・26年度…改修工事実施(25年度は各種設備の製作期間)、 平成27年度…運営再開</p>						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	工事・設計 (単位)		-	設計	設計	工事	
		工事進捗状況 %		-	0.0	0.0	0.0	
	決算額 (単位：千円)				1,960	4,562	228,111	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)				4,410	6,664	2,844
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				0	0	0
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				1,960	4,651	228,111
		総経費				6,370	11,315	230,955
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	4,000	170,179
一般財源(区負担額)				6,370	7,315	60,776		
前年度から改善した事項	改修工事に伴い、会議室の魅力を高めるため、①1室増、会議室面積73.10㎡増、②スカイツリーを眺望できる会議室2室とレストランを設置する。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	1	併設施設である東京都立産業貿易センター台東館を含む台東区民会館の大規模改修工事は平成26年度で終了する。					
	効率性	3	台東区民会館は都立産業貿易センターと併設であるため、大規模改修にあたっては一体的に実施するものである。都が一括して設計、工事を契約し、管理協定に基づき台東区が都に分担金を支払う形で効率性を高めている。					
	手段の適切性	4	台東区民会館は都立産業貿易センターと併設であるため、管理協定に基づき管理・工事実施している建物であり、改修工事にあっても共同で実施していくことが適切である。					
	目的達成度	4	スケジュールに沿って進行している。24年度は実施設計費用、また25年度は工事費前払金の支払いを行い、26年1月に工事業者が決定した。26年度中に改修工事終了する。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						今後の方向性	廃止・終了 <small>拡大改善維持 縮小廃止・終了</small>	
受変電設備等の基幹設備の更新は開設以来の大規模改修工事となる。区民にとって魅力ある施設となるよう会議室1室増、一部定員増の変更により、会議室面積73.10㎡増、定員34名増する。再開館時は備品の入替等でも施設の利便性向上に努める。								
						評価結果		